

建設業における墜落・転落災害の実態（労働者＋一人親方等）

（単位：人）

	死亡災害発生状況						死傷災害発生状況	
	労働者		一人親方等 ※注1		合計値		（労働者のみ） ※注2	
	死亡者数		死亡者数		死亡者数		死傷者数	
	うち墜落・転落		うち墜落・転落		うち墜落・転落		うち墜落・転落	
2015（平成27）年	327	128 (39.14%)	81	50 (61.73%)	408	178 (43.63%)	15,584	5,377 (34.50%)
2016（平成28）年	294	134 (45.58%)	75	44 (58.67%)	369	178 (48.24%)	15,058	5,184 (34.43%)
2017（平成29）年	323	135 (41.80%)	103	61 (59.22%)	426	196 (46.01%)	15,129	5,163 (34.13%)
2018（平成30）年	309	136 (44.01%)	96	53 (55.21%)	405	189 (46.67%)	15,374	5,154 (33.52%)
2019（令和元）年	269	110 (40.89%)	92	58 (63.04%)	361	168 (46.54%)	15,183	5,171 (34.06%)
2020（令和2）年	258	95 (36.82%)	97	63 (64.95%)	355	158 (44.51%)	14,977	4,756 (31.76%)
2021（令和3）年	288	110 (38.19%)	94	62 (65.96%)	382	172 (45.03%)	16,079	4,869 (30.28%)

資料引用／労働災害発生状況、一人親方等の労働災害発生状況（厚生労働省調べ）

※注1 一人親方等（中小事業主、役員、家族従事者を含む）は死亡災害件数のみ公表

※注2 「死傷災害発生状況」は死亡及び休業4日以上の災害発生件数・一人親方等の死傷者数については公式統計はない



全国仮設安全事業協同組合
Alliance Cooperation of Construction Equipment & Scaffolding for Safety